

2025年度

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

近畿・中国・四国支部学術大会

テーマ ニチガク行こうぜ！～臨床の本質を探る～

平素より日本顎咬合学会および近畿・中国・四国支部の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。2025年度近畿・中国・四国支部学術大会を、10月5日(日)オービック御堂筋ビル・オービックホールにて、「ニチガク行こうぜ！～臨床の本質を探る～」を大会テーマとして掲げ開催することになりました。

午前のプログラムでは、5演題の会員発表が行われ、咬合再構成の症例については、来年東京国際フォーラムで行われる第44回学術大会のプログラム「若手歯科医師の登竜門」の支部選抜の選考対象となる会員発表となります。

また今回、依頼講演については高垣智博先生に接着歯学について、林美穂先生と藤本和泉先生にはチーム医療について、藤本光治先生にはラボコミュニケーションについてそれぞれご講演いただきます。

ランチョンセミナーも準備しており、充実した支部学術大会になると思いますのでぜひ会場に足をお運びください。皆様にお会いできることを楽しみにしております。

近畿・中国・四国支部長 宇根岡 大典

日時 2025年10月5日(日) 9:30～16:55

会場 オービックホール

大阪府大阪市中央区平野町4丁目2-3 オービック御堂筋ビル2F TEL. 06-6228-6500

職種	会員		非会員(税込)	
	事前参加登録	当日参加	事前参加登録	当日参加
歯科医師	6,000円	7,000円	7,700円	8,800円
歯科技工士・歯科衛生士	3,000円	3,500円	3,850円	4,400円
歯科助手、研究者	3,000円	3,500円	3,850円	4,400円
臨床研修医・学生	無料(準会員)	無料(準会員)	無料	無料

会場周辺は飲食店が
少ないので、昼食時には
ぜひランチョンセミナーに
ご参加ください。

※ランチョンセミナーの
チケットは先着順となります。

※1 非会員の参加費は消費税が加算されます。予めご了承ください。なお、会員の参加費は消費税の課税仕入れには該当しません(不課税)。
※2 準会員とは、会員の臨床研修医及び大学生・大学院生(社会人大学生を除く)です。

事前
参加登録

URL <https://ago.ac/members-and-medical-professionals/branch/kinki-chugoku-shikoku-branch/>

Webサイトよりお申し込みください。メール、電話でのお申し込みは受付しておりません。

登録期間: 2025年7月22日(火)～9月11日(木)

※9月12日以降は会場にて当日の参加登録となります(現金払いのみ/お弁当なし)。

《参加登録期間と支払い方法》

事前参加登録

受付期間: 2025年7月22日(火)～9月11日(木)

支払方法: クレジットカード、コンビニ

当日参加登録

受付期間: 10月5日(日)当日のみ

支払方法: 現金のみ(釣銭のないよう
ご協力願います)

【ご注意】

※事前参加登録後のキャンセルはお受けできません。また、ご入金いただきました参加登録費のご返金もできません。予めご了承ください。

※コンビニ決済の場合の支払い期日は9月11日(木)までとなります。

新規入会を
ご希望の
方へ

新入会お手続きには数日の事務期間をいただいております。支部学術大会に参加をご希望の方は、参加登録の前に予めご入会手続きをお済ませください。詳しくは当学会ホームページ(<https://ago.ac/admission-and-procedure/>)をご参照ください。

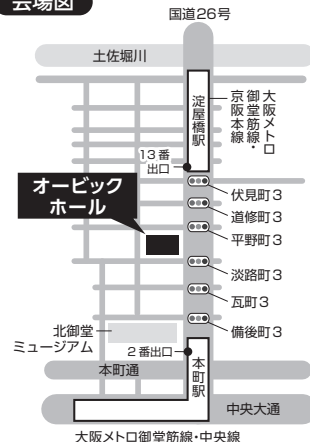
本会員 入会金: 4,000円 年会費: 15,000円 準会員 入会金: 1,000円 年会費: 2,000円

【ご注意】非会員で参加登録(お支払済)されたのちに新規ご入会お手続きをされた場合、参加費の差額の返金はありませぬ。予めご了承ください。

参加登録に関する
お問い合わせ

日本顎咬合学会事務局 nichigaku@ago.ac
TEL 03-6683-2069 FAX 03-6691-0261
(平日9:30～17:30)

会場図



【アクセス】

- 大阪メトロ御堂筋線
「淀屋橋」駅: 徒歩約3分
- 大阪メトロ御堂筋線・中央線
「本町」駅: 徒歩約4分
- 京阪電車 京阪本線
「淀屋橋」駅: 徒歩約7分

近畿・中国・四国支部学術大会 2025年10月5日(日) オービックホール

テーマ ニチガク行こうぜ！～臨床の本質を探る～

ホールA+B	ホールC
9:30～ 受付	
10:00～ 開会式	
10:05～【会員発表】15分+質疑応答5分 木村 英訓 (Dr.) 「骨格に基づいた上下FDを作製し、 口腔機能をリハビリして回復させた症例」 西田 耕介 (Dr.) 「骨格性1級患者に対し審美と機能の両立を目指して治療を行った1症例」 飯屋 隼一 (DT) 「診断用Wax Upの現在地 ～術前から逆算する補綴設計」 尾崎 大祥 (Dr.) 「ティッシュサポートを考慮した上顎前歯審美補綴症例」 前沢 宙 (Dr.) 「重度歯周病患者に対しインプラントを用いた咬合再構成症例」	10:05～【依頼講演】 「信頼で繋ぐチーム医療 ～技術・時間・想いの共有～」 林 美穂 (歯科・林美穂医院)  藤本 和泉先生 (歯科・林美穂医院)  聴講ポイント 林先生が開業から27年スタッフと共に成長しながら取り組んできたチーム医療について、歯科衛生士の藤本さんと、臨床例を交えながら、その実際と仕組みづくりについてお話ししていただきます。働き方改革が謳われる現在において質の高い歯科医療を行う上で欠かせない講演です。 座長：深野 秀明
12:10～【ランチョンセミナー】株式会社デンタリード  「GBRと口腔セルフケアを支える 2製品の設計思想を読み解く」 花田 俊博 (ネオス・ジャパン事業部)	
13:40～【依頼講演】 「脱離をなくそう！デジタル時代の接着サイエンス」 高垣 智博 (東京科学大学大学院)  聴講ポイント ジルコニアくっつく？くっつかない？ 高垣先生のこの講演を聴講すればそんな疑問は元より接着に関する悩みは全て解決できるかも！ぜひこの機会に歯科治療の基本である「接着」に対する知識をアップデートしていただければと思います。 座長：北川 雄治	13:40～【依頼講演】 「補綴治療における“三位一体”での連携・コンセンサス獲得の重要性 ～補綴治療の目的・補綴形態・治療ゴール～」 藤本 光治 (医療法人健志会 ミナミ歯科クリニック)  聴講ポイント 歯科治療の本質は人と人のコミュニケーションであり、今回技工士の藤本光治先生が Dr., DH, DT をはじめとした歯科治療に携わるスタッフに向けて、デジタル時代だからこそ忘れてはいけない必要な技術・知識について講演していただきます。Dr., DT はもちろん技工を知りたい DH, DA さん！おすすめです。 座長：宮田 匡人
16:40 閉会式	16:40 閉会式
16:45～16:55 支部総会	

日本顎咬合学会の会員の方は、会員カードを忘れずにお持ちください。

※日本歯科医師会にご所属の先生は、生涯研修登録ICカードをお持ちください。



〈認定単位〉指導・認定資格取得者が対象

支部学術大会出席…10単位 ※当日参加でも10単位付与されます。

近畿・中国・四国支部学術大会に
関するお問い合わせ

日本顎咬合学会近畿事務局 山名 健介 (有限会社メディア・レフ)
メール：yamana@media-ref.net TEL 079-221-7225